

里庄町立里庄東幼稚園・里庄町立里庄西幼稚園  
里庄町立里庄東小学校・里庄町立里庄西小学校  
里庄町立里庄中学校施設  
個別施設計画  
＝概要版＝



2019年3月



里 庄 町

## 第1章 策定の背景、目的と位置付け

### 1 背景

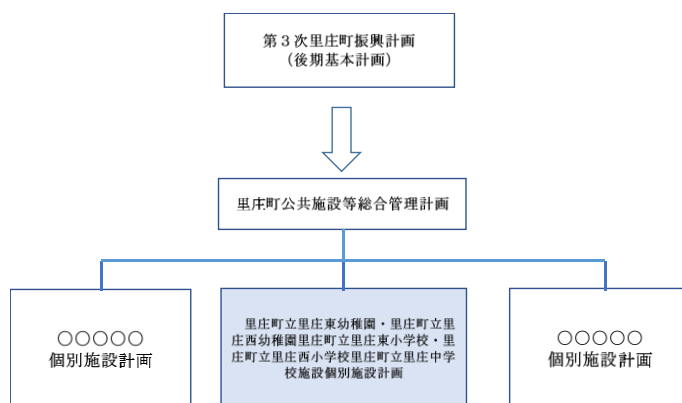
- ①人口の減少や高齢人口の増加により、公共施設のあり方やニーズの変化が起きている。
- ②財政面でも人口減少に伴う町税収の伸び悩み。
- ③少子高齢化が進むことに伴い、社会保障関係の扶助費等の義務的経費の増大。
- ④学校園の6割を超える建物の築年数が30年を超えている。

### 2 目的

- ①学校園を延命化するために、計画的に修繕・改修を行う。
- ②修繕・改修に要するコストの削減と支出の平準化を図る。

### 3 位置付け

本計画は、総合管理計画と整合性を持つ下位計画であり、総合管理計画に基づき学校園の具体的な個別施設計画を定めます。



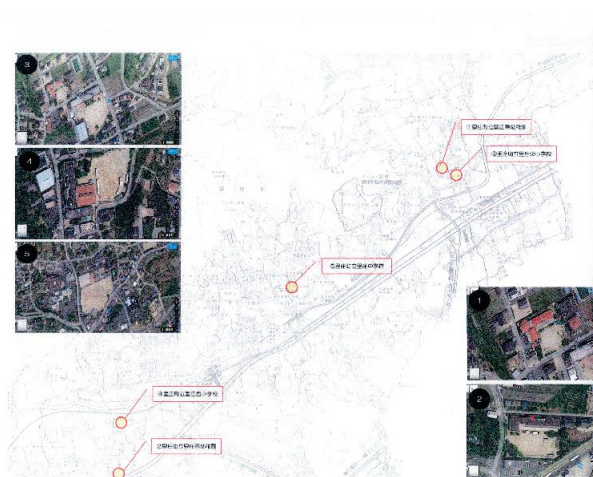
### 4 計画期間

- ・2019年度から2028年度までの10年間とします。  
(事業の進捗状況や社会情勢の変化を考慮し、5年ごとの見直しを行います。)

### 5 対象施設

- ・里庄東幼稚園
- ・里庄西幼稚園
- ・里庄東小学校
- ・里庄西小学校
- ・里庄中学校

2園2小学校1中学校の園舎校舎の主要建物とします。



## 第2章 学校園の目指す方向性

### 1 安全性の確保

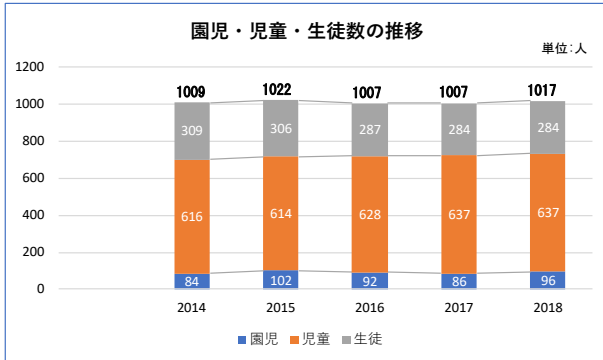
法定点検をはじめ、設備機器の定期点検、及び施設管理担当者の日常の維持管理を計画的に進めることによって学校園施設の安全性を確保します。

## 2 地域との連携の確保

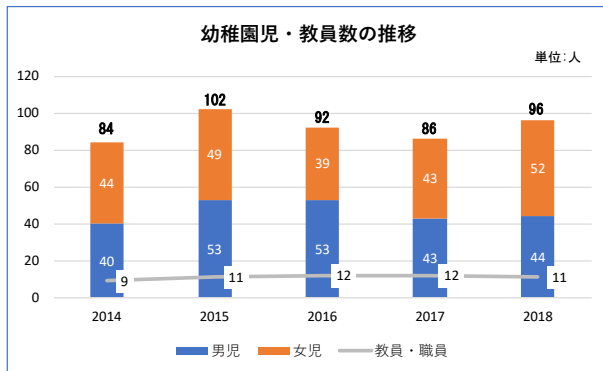
・児童の放課後の活動の場所 ・地域の生涯学習の場所 ・地域の防災拠点 ・避難場所 等

### 第3章 学校園の現状

#### 1 園児・児童・生徒数等の推移

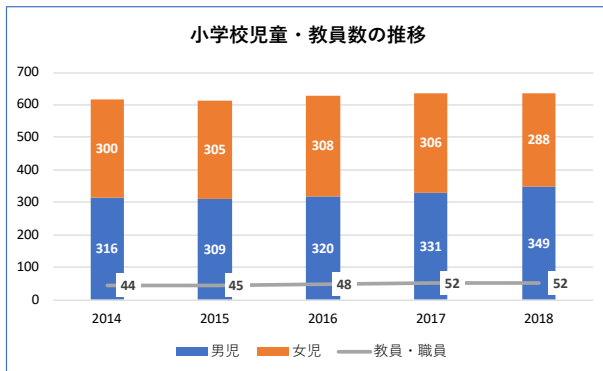


2014年から2018年までの5年間は、園児・児童・生徒数は、1007人から1022人とほぼ横ばいで推移しています。



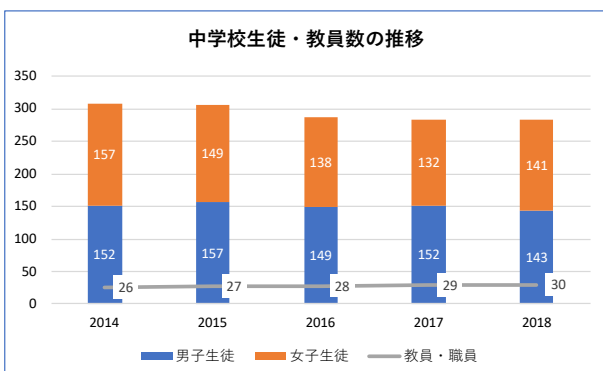
2014年から2018年までの期間で、園児数は男児が40人から53人、女児が39人から52人、教員数は9人から12人で推移しています。

教員数の園児に対する割合は、教員1人に対して園児7.2人から9.3人で推移しています。



2014年から2018年までの期間で、児童数は男児が309人から349人、女児が288人から308人、教員数は44人から52人で推移しています。

教員数の園児に対する割合は、教員1人に対して児童12.3人から14.0人で推移しています。

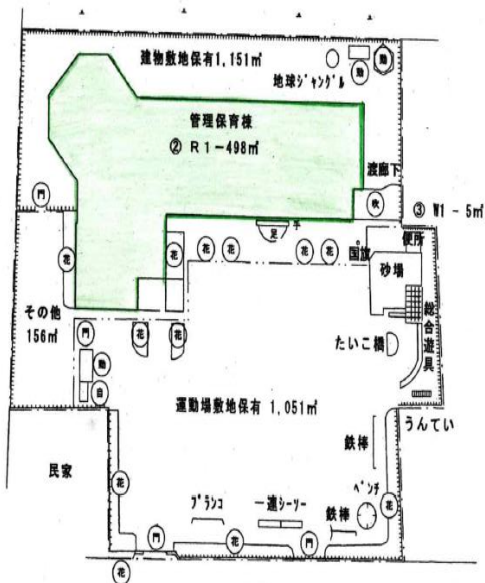


2014年から2018年までの期間で、生徒数は男子生徒が143人から157人、女子生徒が132人から157人、教職員数は26人から30人で推移しています。

教職員数の生徒に対する割合は、教員1人に対して生徒9.5人から11.9人で推移しています。

## 2 建物現況と修繕費用予測

### 1. 里庄東幼稚園：①配置 ②調査結果 ③今後80年間の修繕費用の予測

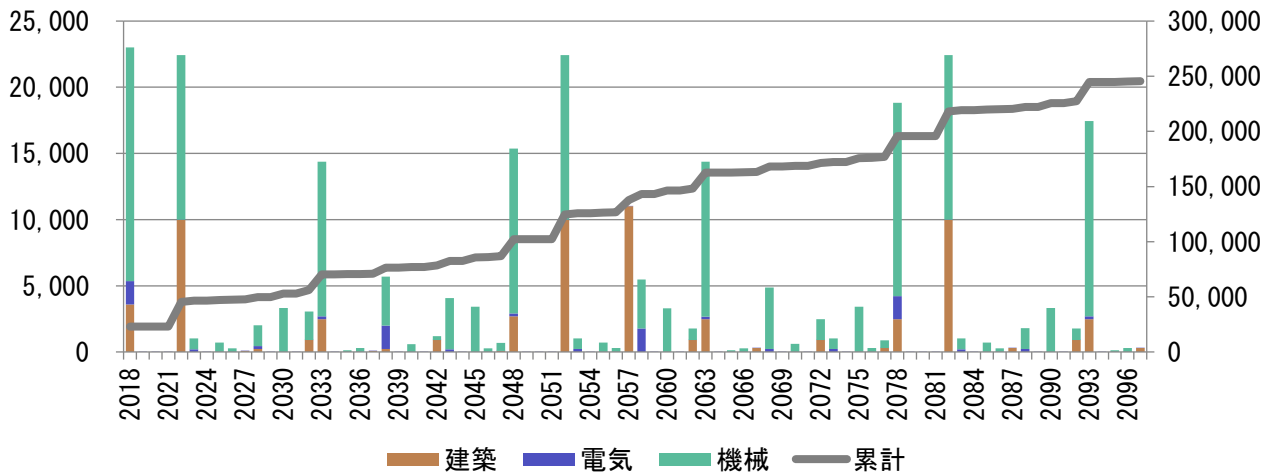


棟用途	建築年	構造	階数	延面積 (㎡)
管理保育棟	1992	鉄筋コンクリート造	1	498

点数	状態
75以上	健全な状態又は特に修繕は必要としない不具合の規模
50以上74以下	対象建築部位の部分的な修繕・更新、修繕が完了される不具合の規模
25以上49以下	対象建築部位の全面的な修繕・更新、修繕が完了される不具合の規模
24以下	躯体が異常

<b>総合評価</b>	<b>74</b>
-------------	-----------

**年度別維持保全費用グラフ【工事費】 (単位：千円)**  
年度別金額累計金額

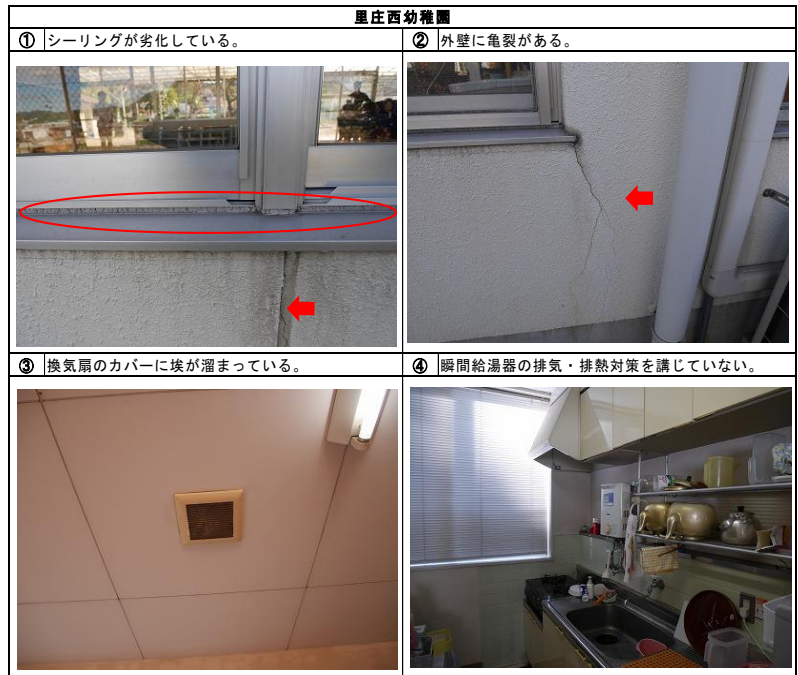
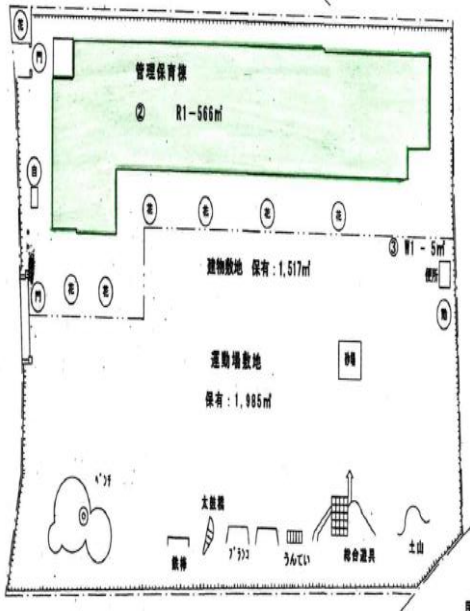


単位：千円

<b>工 事 費</b>	<b>245,498</b>							
内 訳	建築	63,405	電気設備	10,068	機械設備	172,025	昇降機設備	—

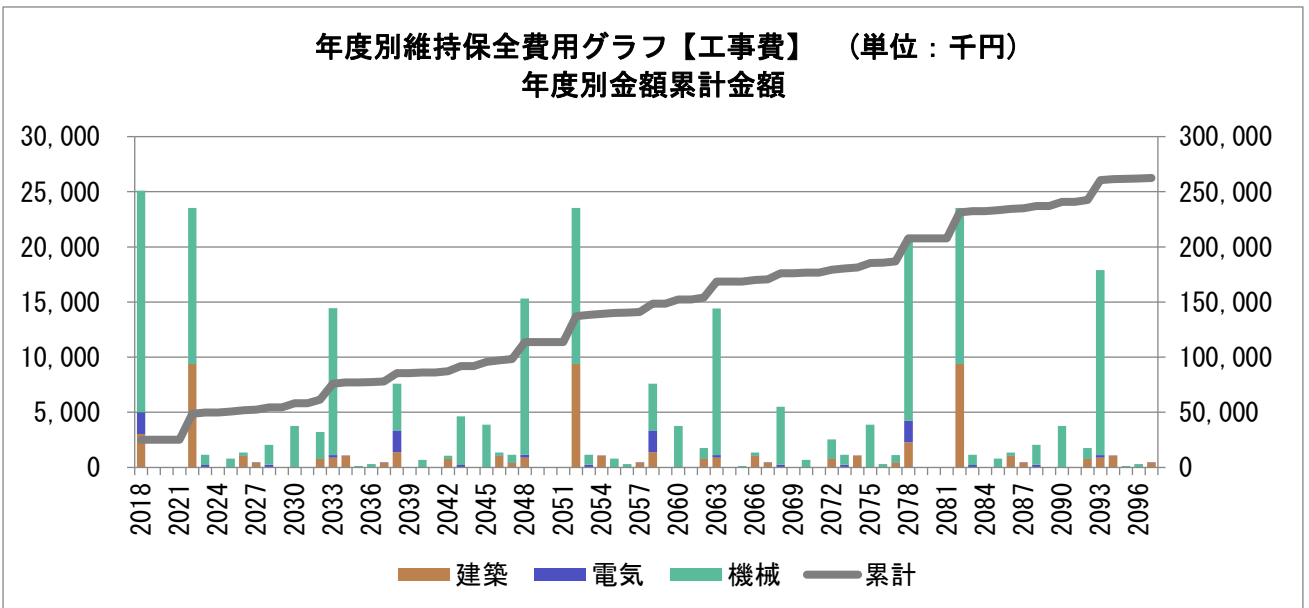
80年間の修繕更新費用の予測245,498千円です。給排水管の更新を想定しているため機械設備の金額が多くなっています。

2. 里庄西幼稚園：①配置 ②調査結果 ③今後80年間の修繕費用の予測



棟用途	建築年	構造	階数	延面積 (㎡)
管理保育棟	1992	鉄筋コンクリート造	1	566
<b>総合評価</b>				<b>65</b>

点数	状態
7.5以上	健全な状態又は特に修繕は必要としない不具合の規模
5.0以上7.4以下	対象建築部位の部分的な改修・更新、修繕が想定される不具合の規模
2.5以上4.9以下	対象建築部位の全面的な改修・更新、修繕が想定される不具合の規模
2.4以下	解体が妥当

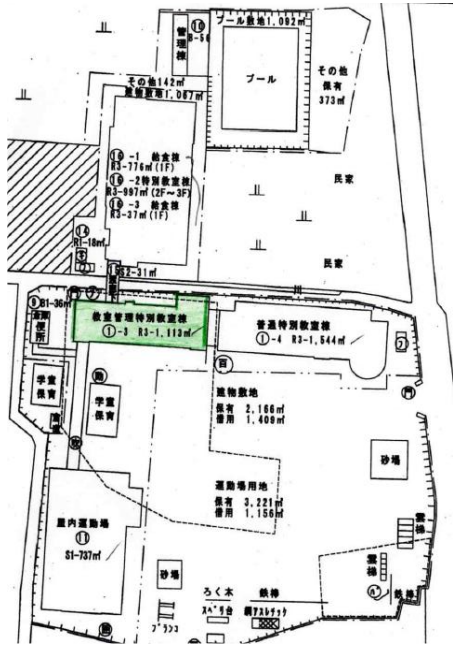


単位：千円

工事費	262,491							
内訳	建築	55,651	電気設備	11,260	機械設備	195,580	昇降機設備	—

80年間の修繕更新費用の予測262,491千円です。給排水管の更新を想定しているため機械設備の金額が多くなっています。

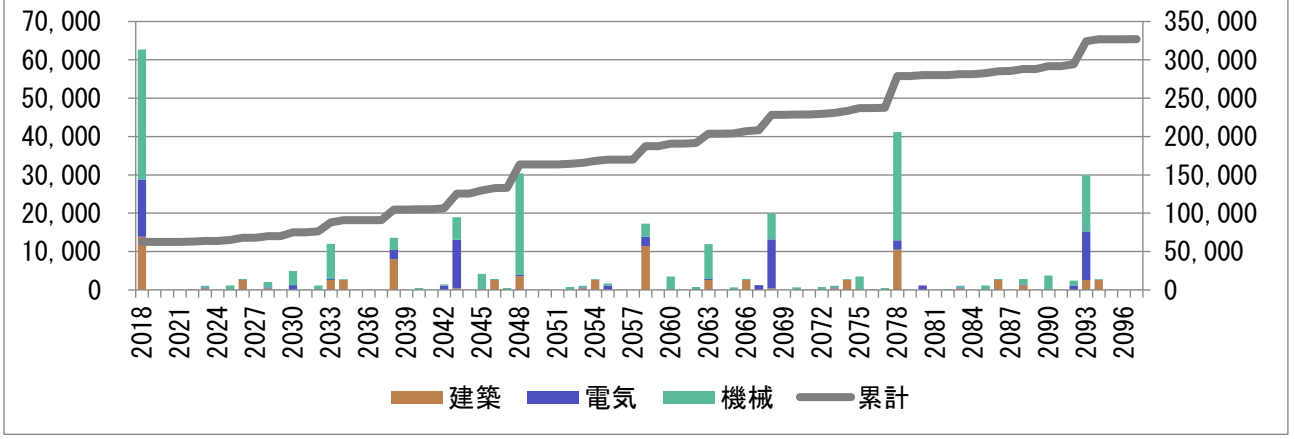
3. 里庄東小学校：①配置 ②調査結果 ③今後80年間の修繕費用の予測



棟用途	建築年	構造	階数	延面積(㎡)
教室管理特別教室棟	1974	鉄筋コンクリート造	3	1,113
<b>総合評価</b>			<b>59</b>	

点数	状態
75以上	健全な状態又は特に修繕は必要としない不具合の規模
50以上74以下	対象建築部位の部分的な改修・更新、修繕が想定される不具合の規模
25以上49以下	対象建築部位の全面的な改修・更新、修繕が想定される不具合の規模
24以下	解体が妥当

教室管理特別教室棟 年度別維持保全費用グラフ【工事費】(単位：千円)  
 )  
 年度別金額累計金額

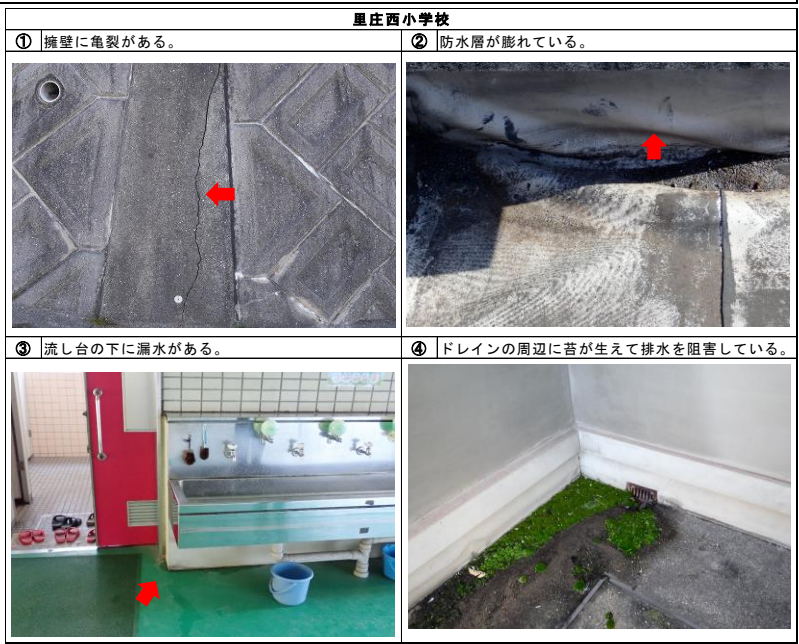
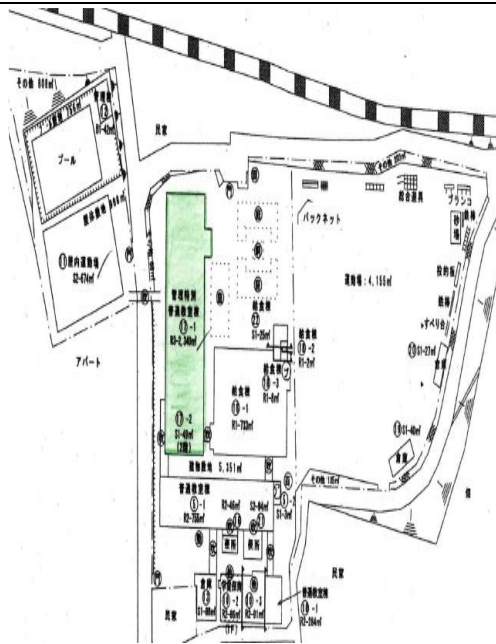


工 事 費		327,003						
内 訳	建築	79,367	電気設備	70,600	機械設備	177,036	昇降機設備	—

単位：千円

80年間の修繕更新費用の予測327,003千円です。建築は屋上防水、外壁、機械設備は給排水管の更新等を想定しています。

4. 里庄西小学校：①配置 ②調査結果 ③今後80年間の修繕費用の予測

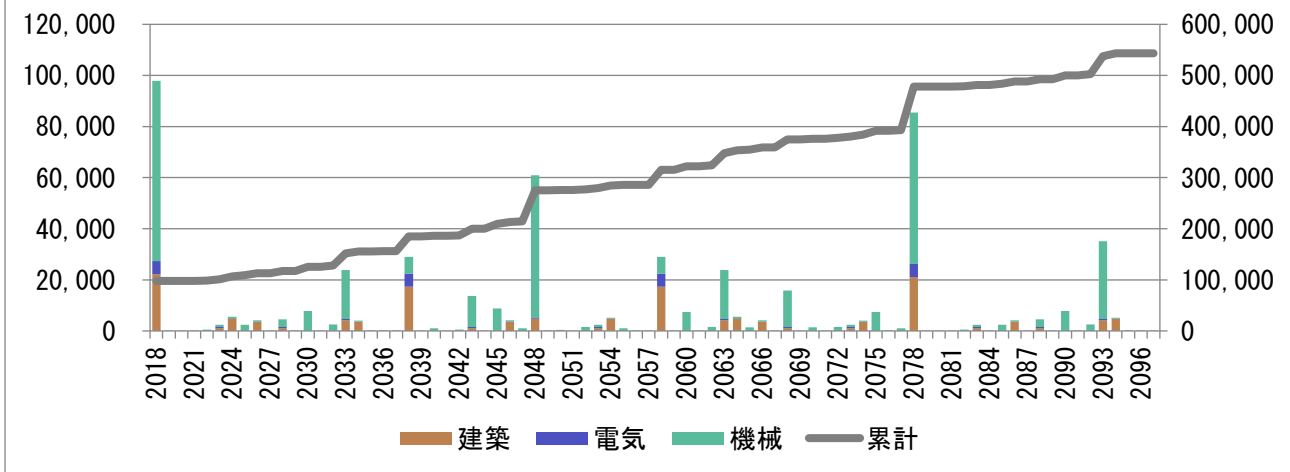


棟用途	建築年	構造	階数	延面積(㎡)
管理特別普通教室棟	1984	鉄筋コンクリート造	3	2,340

点数	状態
75以上	健全な状態又は特に修繕は必要としない不具合の規模
50以上74以下	対象建築部位の部分的な改修・更新、修繕が想定される不具合の規模
25以上49以下	対象建築部位の全面的な改修・更新、修繕が想定される不具合の規模
24以下	解体が妥当

総合評価	43
------	----

管理特別教室棟 年度別維持保全費用グラフ【工事費】 (単位：千円)  
年度別金額累計金額

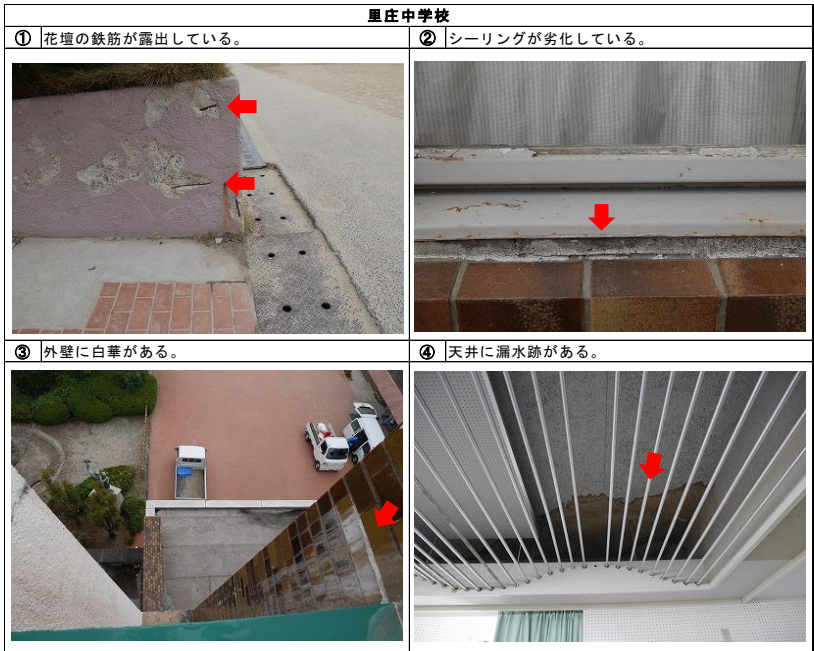


単位：千円

工事費	543,337							
内訳	建築	144,305	電気設備	27,768	機械設備	371,264	昇降機設備	—

80年間の修繕更新費用の予測543,337千円です。建築は屋上防水、外壁、機械設備は給排水管の更新等を想定しています。

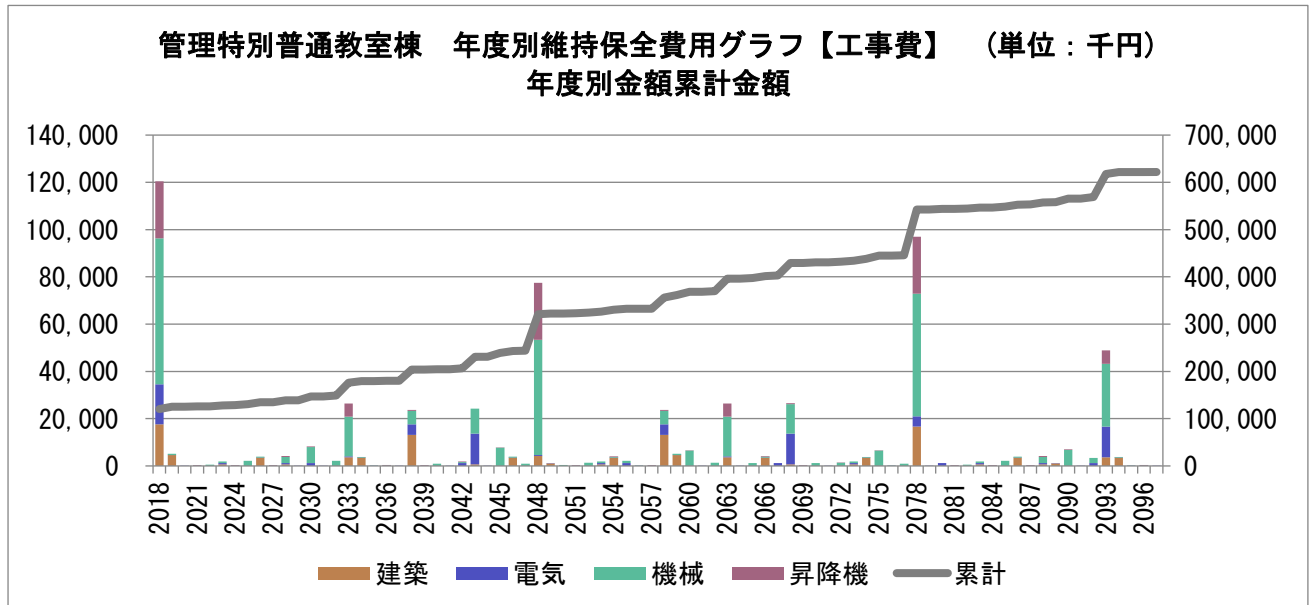
5. 里庄中学校：①配置 ②調査結果 ③今後80年間の修繕費用の予測



棟用途	建築年	構造	階数	延面積 (㎡)
管理特別普通教室棟	1979	鉄筋コンクリート造	3	2,047

点数	状態
75以上	健全な状態又は特に修繕は必要としない不具合の規模
50以上74以下	対象建築部位の部分的な改修・更新、修繕が想定される不具合の規模
25以上49以下	対象建築部位の全面的な改修・更新、修繕が想定される不具合の規模
24以下	解体が妥当

総合評価	47
------	----



単位：千円

直接工事費	440,940							
内訳	建築	85,770	電気設備	56,254	機械設備	230,434	昇降機設備	68,482

80年間の修繕更新費用の予測440,940千円です。建築は屋上防水、外壁、機械設備は給排水管昇降機設備の更新等を想定しています。



## 第6章 継続的運用

### 1 情報基盤の整備と活用

劣化点検・調査において把握した建築・設備機器等の不具合の状況、その結果に基づく評価、過去の修繕履歴、計画値と実績値の差額の検証等をデータベース化し、保管・蓄積します。

### 2 推進体制の整備

体制の中で統一的な考え方を持った上で推進する必要があります。そのためには、本町全体で実現のための推進体制の整備が必要と考えています。

### 3 フォローアップ

見直し期間内で定期的に、計画の進捗状況や目標達成状況を正確に把握します。定期的・法的な点検から得られる施設の老朽化に関する状況・評価も同時に考慮し、5年を目途に計画の更新を行います。

※簡易長期修繕ソフトを利用して算出した修繕・更新費用は、建物の用途別に、通常取り付けられるであろう設備機器等を想定し、それをもとに㎡単価を決めて算出したものです。この数字は、あくまでも試算であり、実際には、現地の調査点検で確認する劣化の進行度合いにより、修繕等を実施する年度が前後する場合があります。修繕を実施する時点での詳細な見積もりにより、金額も増減することが多々あります。